

地域包括支援センターによる 地域ケア会議（まちケア会議）等の 取り組み状況について

1 平成28年度の状況

センター名	実施回数	内 容 等
ふれあいの里	4	啓成地区の買い物支援検討のケア会議、車尾地区の「わがまち支え愛連絡会」、福生地区の「地域福祉推進委員会」に参画し、地域に向けて情報提供をするとともに地域課題の把握を行った。
義方・湊山	—	個別支援困難ケースのケア会議により、対象者を取り巻く地域の課題に向き合ったが、地域全体で情報を共有し話し合う地域ケア会議に進展させることができなかった。
住吉・加茂	4	担当する各公民館地区単位での開催には至らなかったが、単位自治会の要請によりミニケア会議を開催したほか、河崎地区における地域主催の地域ケア会議に参加し、連携を図った。住吉地区においては、法人の介護老人福祉施設が開催する「地域で一緒に暮らそう会」と共催した。
尚 徳	1	永江地区において開催した。その他3地区については、前年度の開催内容を踏まえて課題を整理・分析し、地域組織等の支援を行った。
弓 浜	7	和田町地区の地域ケア会議を共催により開催した。
箕蚊屋	4	「効果的なサロン運営と地域づくり」をテーマに、巖・春日・県・大高それぞれの地区で、各単位自治会長の参加も得て開催した。
淀 江	4	地域における高齢者を取り巻く現状について、淀江地区の全体会をはじめ、旧淀江町の生活圏域の単位である淀江・宇田川・大和それぞれの地区で開催した。

2 平成29年度の計画

センター名	予定回数	内 容 等
ふれあいの里	4	昨年度に引き続き、啓成地区の公民館運協地域福祉部会、車尾地区の支え愛連絡会、福生地区の地域福祉推進委員会と連携して取り組む。福米地区は、地区民生児童委員協議会と連携を強化し、支援困難事例を通して地域全体の地域ケア会議の開催につなげていく。

センター名	予定回数	内 容 等
義方・湊山	3	義方地区において、認知症行方不明者の搜索模擬訓練実施に向けた取り組みを契機に、地域ネットワーク構築をめざした会議につなげていく。明道と就将地区においては、地区民生児童委員協議会と連携し、顔の見える関係づくりを行いながら地域の課題を絞り込み、身近なテーマを掲げて開催に向けた働きかけを行う。
住吉・加茂	3	加茂地区において、地区民生児童委員協議会と連携し、地域課題をテーマとした会議に取り組む。た地域課題の抽出河崎地区の地域ケア会議と連携の協議を進めるとともに、その他の地区についても取り組む。河崎地区では、地域主体の地域ケア会議に引き続き関わるとともに、単位自治会での小規模なケア会議を支援していく。住吉地区は、引き続き「地域で一緒に暮らそう会」として共催。
尚 徳	4	担当する全地区で開催予定。永江・五千石・成美地区で立ち上げている「オレンジカフェ」で相談があったケースを基に、他職種連携を進めるとともに、地域ケア会議に結び付け、課題を共有し、課題解決の方向へもっていく。また住民主体、住民からの声が上がっている地域課題や事例を検討する地域ケア会議をきめ細やかに取り組んでいく。
弓 浜	7	和田地区との共催を継続するとともに、その他の地区についても地域特性を踏まえた身近なテーマにより開催を働きかける。
箕蚊屋	4	昨年度に引き続き、担当している4地区毎に開催予定。地域における「支援対象者」をどう見守っていくか「支え愛マップ」の整備を主要テーマとして取り組む。
淀 江	4	昨年度に引き続き、担当している全地区で開催予定。センターと地域が連携する必要性について周知に力を入れ、広く各単位自治会長や在宅福祉委員等、住民レベルの参加を促進していく。

※ここで実施・予定回数を示している「地域ケア会議」は、個別ケースの会議を除き、各公民館地区または日常生活圏域（中学校地区単位）において、地域の医療・介護・福祉・自治会等の地域関係者が連携し、高齢者を取り巻く現状等を話し合い、課題の解決・改善に向けて開催した会議をいう。地域における地域福祉関係会議等との共催、単位自治会において開催した小規模なものを含む。愛称「まちケア会議」。